

# 財 務 報 告 書

平成30年度

学校法人 慈恵大学

# 目 次

以下の各目次をクリックすると、該当ページへ移動することが可能です。

[平成30年度決算について](#)

[事業活動収支計算書](#)

[資金収支計算書](#)

[貸借対照表](#)

[主要な財務指標の推移及びグラフ](#)

[財産目録](#)

[監査報告書](#)

[学校法人 慈恵大学計算書 6年間の推移](#)

[学校法人会計について](#)

[計算書類における主な科目について](#)

## 平成 30 年度決算

### 1、はじめに

平成 30 年度は、既存建物並びに医療機器等の経常的な修繕と更新と、西新橋キャンパス再整備に必要な資金を賄える決算を目指して運営されましたが、良好な医療収入の伸びと、各機関の経営効率化努力により、基本金組入前当年度収支差額（利益）は予算を上回る結果となりました。

### 2、資金収支計算書

固定資産投資は 117 億円でした。内容は、建設仮勘定（新外来棟建設資金支払いが主）80 億円、医療器械 16 億円、教具（システム投資）9 億円、建物 9 億円でした。固定資産投資金額は大きかったものの、次年度繰越金は 565 億円と前年度末比で 79 億円増加しました。これは支払資金として有価証券を 83 億円売却した為で、現金・預金・有価証券の合計残高は 816 億円となり前年度末比 12 億円減少しました。

### 3、事業活動収支計算書

収入の部は、医療収入の増加等により予算を 14 億円上回るの 1,076 億円となりました。支出の部は、1,030 億円で予算を 12 億円上回りましたが、要因は医療経費が予算を 12 億円上回った為です。この結果、基本金組入前当年度収支差額（利益）は 46 億円となり、予算を達成することができました。

### 4、貸借対照表

純資産の部の増加 46 億円は当年度の利益です。この利益の内 23 億円は借入金と長期未払金（リース、割賦の支払）の外部負債の返済に充当されましたが、未払金の増加等があり負債の部・純資産の部の合計では 39 億円の資金余剰が生まれました。

固定資産の部では、北棟の竣工や新外来棟の建設資金支払いにより建物や建設仮勘定が増加しましたが、有価証券の減少により全体では 42 億円の資金余剰が生まれました。

負債の部・純資産の部・固定資産の部で生じた資金余剰合計 81 億円の内、79 億円は現金・預金として次年度に繰り越されました。

純資産の部の合計は 1,518 億円で、自己資金比率は 70.3%となりました。

### 5、決算開示方法について

平成 16 年度の私立学校法の改正に伴い、本学の事業報告書、法人誌「The JIKEI」、インターネットのホームページでの決算報告は、文部科学省への届出フォームで開示しております。

以上

事業活動収支計算書

平成30年4月1日から  
平成31年3月31日まで

(単位：円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
教 育 活 動 の 部	事 業 活 動 の 部	学生生徒等納付金	3,158,160,000	3,142,070,000	16,090,000
		授業料	2,141,290,000	2,129,300,000	11,990,000
		入学金	249,300,000	253,600,000	△ 4,300,000
		施設設備資金	739,700,000	731,900,000	7,800,000
		実習料	27,870,000	27,270,000	600,000
		手数料	155,161,000	151,352,800	3,808,200
		入学検定料	145,860,000	142,800,000	3,060,000
		試験料	1,975,000	2,241,000	△ 266,000
		証明手数料	576,000	661,800	△ 85,800
		その他の手数料	6,750,000	5,650,000	1,100,000
		寄付金	751,288,000	668,735,784	82,552,216
		特別寄付金	530,935,000	418,866,462	112,068,538
		一般寄付金	220,353,000	249,869,322	△ 29,516,322
		経常費等補助金	3,429,819,000	3,844,673,768	△ 414,854,768
		国庫補助金	3,158,437,000	3,615,418,301	△ 456,981,301
		地方公共団体補助金	268,382,000	229,255,467	39,126,533
		学術研究振興資金	3,000,000	0	3,000,000
		付随事業収入	97,434,700,000	97,973,517,889	△ 538,817,889
		医療収入	96,688,166,000	97,123,099,750	△ 434,933,750
		受託事業収入	746,534,000	850,418,139	△ 103,884,139
雑収入	915,219,000	1,224,586,909	△ 309,367,909		
施設設備利用料	47,161,000	57,042,975	△ 9,881,975		
廃品売却収入	1,479,000	1,967,830	△ 488,830		
私立大学退職金財団交付金収入	186,750,000	173,974,000	12,776,000		
その他の雑収入	679,829,000	991,602,104	△ 311,773,104		
教育活動収入計		105,844,347,000	107,004,937,150	△ 1,160,590,150	
収 支 出 の 部	事 業 活 動 支 出 の 部	科 目	予 算	決 算	差 異
		人件費	41,818,538,000	41,677,858,489	140,679,511
		教員人件費	12,244,588,000	12,234,689,276	9,898,724
		職員人件費	27,820,344,000	27,435,913,132	384,430,868
		役員報酬	111,515,000	99,950,270	11,564,730
		退職給与引当金繰入額	1,642,091,000	1,907,305,811	△ 265,214,811
		教育研究経費	55,139,410,000	56,591,651,350	△ 1,452,241,350
		教育研究経費	17,506,061,000	17,749,507,173	△ 243,446,173
		消耗品費	1,819,056,000	1,712,945,488	106,110,512
		光熱水費	1,811,429,000	1,854,915,731	△ 43,486,731
		旅費交通費	197,646,000	221,599,628	△ 23,953,628
		奨学費	70,200,000	78,826,163	△ 8,626,163
		委託費	6,352,738,000	6,295,268,969	57,469,031
印刷製本費	37,419,000	38,154,734	△ 735,734		
通信運搬費	223,547,000	207,431,859	16,115,141		

教育活動収支	事業活動支出の部	修繕費	938,779,000	1,264,970,503	△	326,191,503
		諸会費	77,107,000	95,957,355	△	18,850,355
		会議費	16,931,000	14,927,119		2,003,881
		賃借料	967,545,000	984,719,268	△	17,174,268
		雑費	626,677,000	632,953,056	△	6,276,056
		減価償却額	4,366,987,000	4,346,837,300		20,149,700
		医療経費	37,633,349,000	38,842,144,177	△	1,208,795,177
		消耗品費	35,373,992,000	36,571,953,635	△	1,197,961,635
		修繕費	548,400,000	575,059,924	△	26,659,924
		雑費	15,014,000	12,783,578		2,230,422
		減価償却額	1,695,943,000	1,682,347,040		13,595,960
		管理経費	4,557,644,000	4,411,093,169		146,550,831
		消耗品費	317,374,000	282,681,249		34,692,751
		光熱水費	369,780,000	375,204,790	△	5,424,790
		旅費交通費	31,405,000	18,816,237		12,588,763
		委託費	1,337,295,000	1,284,424,751		52,870,249
		印刷製本費	7,080,000	522,086		6,557,914
		通信運搬費	65,636,000	55,764,466		9,871,534
		修繕費	222,595,000	246,258,104	△	23,663,104
		諸会費	176,912,000	143,289,743		33,622,257
		会議費	3,223,000	690,670		2,532,330
		保険料	131,614,000	129,531,991		2,082,009
		賃借料	236,005,000	238,150,130	△	2,145,130
		公租公課	387,747,000	315,248,247		72,498,753
		広告費	31,153,000	28,481,408		2,671,592
		福利厚生費	151,445,000	138,416,439		13,028,561
		雑費	375,861,000	457,695,193	△	81,834,193
経常費補助金返還	0	1,100,000	△	1,100,000		
減価償却額	712,519,000	694,817,665		17,701,335		
徴収不能額等	30,000,000	30,458,393	△	458,393		
徴収不能引当金繰入額	30,000,000	30,458,393	△	458,393		
教育活動支出計	101,545,592,000	102,711,061,401	△	1,165,469,401		
教育活動収支差額	4,298,755,000	4,293,875,749		4,879,251		
教育活動外収支	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異	
		受取利息・配当金	292,006,000	325,783,528	△	33,777,528
		その他の受取利息・配当金	292,006,000	325,783,528	△	33,777,528
		その他の教育活動外収入	0	3,710,737	△	3,710,737
		収益事業収入	0	3,710,737	△	3,710,737
	教育活動外収入計	292,006,000	329,494,265	△	37,488,265	
	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異	
		借入金等利息	204,911,000	201,739,223		3,171,777
		借入金等利息	204,911,000	201,739,223		3,171,777
		その他の教育活動外支出	0	0		0
教育活動外支出計		204,911,000	201,739,223		3,171,777	
教育活動外収支差額	87,095,000	127,755,042	△	40,660,042		
経常収支差額	4,385,850,000	4,421,630,791	△	35,780,791		

特別	事業活動収入の部	科目	予算	決算	差異
		資産売却差額	0	39,242,000	△ 39,242,000
	有価証券売却差額	0	39,242,000	△ 39,242,000	
	その他の特別収入	80,000,000	244,848,137	△ 164,848,137	
	施設設備特別寄付金	80,000,000	158,115,000	△ 78,115,000	
	現物寄付	0	17,175,137	△ 17,175,137	
	施設設備補助金	0	69,558,000	△ 69,558,000	
	特別収入計	80,000,000	284,090,137	△ 204,090,137	
収支	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
		資産処分差額	70,000,000	93,184,624	△ 23,184,624
	有価証券処分差額	0	23,200,000	△ 23,200,000	
	その他処分差額	70,000,000	69,984,624	15,376	
	特別支出計	70,000,000	93,184,624	△ 23,184,624	
	特別収支差額	10,000,000	190,905,513	△ 180,905,513	
	基本金組入前当年度収支差額	4,395,850,000	4,612,536,304	△ 216,686,304	
	基本金組入額合計	△ 3,652,783,000	△ 12,333,375,585	8,680,592,585	
	当年度収支差額	743,067,000	△ 7,720,839,281	8,463,906,281	
	前年度繰越収支差額	△ 21,906,839,665	△ 30,162,655,037	8,255,815,372	
	基本金取崩額	0	0	0	
	翌年度繰越収支差額	△ 21,163,772,665	△ 37,883,494,318	16,719,721,653	

(参考)

事業活動収入計	106,216,353,000	107,618,521,552	△ 1,402,168,552
事業活動支出計	101,820,503,000	103,005,985,248	△ 1,185,482,248

# 資 金 収 支 計 算 書

平成30年4月1日から  
平成31年3月31日まで

(単位：円)

収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	3,158,160,000	3,142,070,000	16,090,000
授 業 料 収 入	2,141,290,000	2,129,300,000	11,990,000
入 学 金 収 入	249,300,000	253,600,000	△ 4,300,000
施 設 設 備 資 金 収 入	739,700,000	731,900,000	7,800,000
実 習 料 収 入	27,870,000	27,270,000	600,000
手 数 料 収 入	155,161,000	151,352,800	3,808,200
入 学 検 定 料 収 入	145,860,000	142,800,000	3,060,000
試 験 料 収 入	1,975,000	2,241,000	△ 266,000
証 明 手 数 料 収 入	576,000	661,800	△ 85,800
そ の 他 の 手 数 料 収 入	6,750,000	5,650,000	1,100,000
寄 付 金 収 入	831,288,000	826,850,784	4,437,216
特 別 寄 付 金 収 入	610,935,000	576,981,462	33,953,538
一 般 寄 付 金 収 入	220,353,000	249,869,322	△ 29,516,322
補 助 金 収 入	3,429,819,000	3,914,231,768	△ 484,412,768
国 庫 補 助 金 収 入	3,158,437,000	3,643,447,301	△ 485,010,301
地 方 公 共 団 体 補 助 金 収 入	268,382,000	270,784,467	△ 2,402,467
学 術 研 究 振 興 資 金 収 入	3,000,000	0	3,000,000
資 産 売 却 収 入	0	8,304,422,000	△ 8,304,422,000
有 価 証 券 売 却 収 入	0	8,304,422,000	△ 8,304,422,000
付 随 事 業 ・ 収 益 事 業 収 入	97,434,700,000	97,977,228,626	△ 542,528,626
医 療 収 入	96,688,166,000	97,123,099,750	△ 434,933,750
受 託 事 業 収 入	746,534,000	850,418,139	△ 103,884,139
収 益 事 業 収 入	0	3,710,737	△ 3,710,737
受 取 利 息 ・ 配 当 金 収 入	292,006,000	325,783,528	△ 33,777,528
そ の 他 の 受 取 利 息 ・ 配 当 金 収 入	292,006,000	325,783,528	△ 33,777,528
雑 収 入	915,219,000	1,224,586,909	△ 309,367,909
施 設 設 備 利 用 料 収 入	47,161,000	57,042,975	△ 9,881,975
廃 品 売 却 収 入	1,479,000	1,967,830	△ 488,830
私 立 大 学 退 職 金 財 団 交 付 金 収 入	186,750,000	173,974,000	12,776,000
そ の 他 の 雑 収 入	679,829,000	991,602,104	△ 311,773,104
借 入 金 等 収 入	1,900,000,000	1,900,000,000	0
短 期 借 入 金 収 入	1,900,000,000	1,900,000,000	0

科 目	予 算	決 算	差 異
前 受 金 収 入	647,691,000	601,644,122	46,046,878
授 業 料 前 受 金 収 入	385,410,000	334,350,000	51,060,000
入 学 金 前 受 金 収 入	246,400,000	255,200,000	△ 8,800,000
施 設 設 備 資 金 前 受 金 収 入	3,900,000	2,600,000	1,300,000
実 習 料 前 受 金 収 入	8,970,000	7,890,000	1,080,000
そ の 他 の 前 受 金 収 入	3,011,000	1,604,122	1,406,878
そ の 他 の 収 入	16,345,348,000	17,650,085,371	△ 1,304,737,371
前 期 未 未 収 入 金 収 入	15,840,878,000	16,080,551,860	△ 239,673,860
有 価 証 券 償 還 収 入	0	1,000,000,000	△ 1,000,000,000
差 入 保 証 金 返 還 収 入	5,600,000	50,000	5,550,000
長 期 貸 付 金 回 収 収 入	91,819,000	89,485,712	2,333,288
預 り 金 受 入 収 入	269,299,000	332,910,404	△ 63,611,404
保 証 金 受 入 収 入	5,210,000	5,300,000	△ 90,000
仮 払 金 受 入 収 入	132,542,000	141,787,395	△ 9,245,395
資 金 収 入 調 整 勘 定	△ 15,030,317,000	△ 17,529,973,578	2,499,656,578
期 末 未 収 入 金	△ 14,382,626,000	△ 16,899,299,776	2,516,673,776
前 期 未 前 受 金	△ 647,691,000	△ 630,673,802	△ 17,017,198
前 年 度 繰 越 支 払 資 金	44,811,988,000	48,649,153,337	△ 3,837,165,337
収 入 の 部 合 計	154,891,063,000	167,137,435,667	△ 12,246,372,667

支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費 支 出	41,662,383,000	41,204,161,878	458,221,122
教 員 人 件 費 支 出	12,244,588,000	12,234,689,276	9,898,724
職 員 人 件 費 支 出	27,820,344,000	27,435,913,132	384,430,868
役 員 報 酬 支 出	111,515,000	99,950,270	11,564,730
退 職 金 支 出	1,485,936,000	1,433,609,200	52,326,800
教 育 研 究 経 費 支 出	49,128,136,832	50,243,086,451	△ 1,114,949,619
( 教 育 研 究 経 費 支 出 )	13,181,266,132	12,688,060,385	493,205,747
消 耗 品 費 支 出	1,830,516,998	1,712,945,488	117,571,510
光 熱 水 費 支 出	1,811,429,000	1,854,915,731	△ 43,486,731
旅 費 交 通 費 支 出	197,659,415	221,599,628	△ 23,940,213
奨 学 費 支 出	79,676,163	78,826,163	850,000
委 託 費 支 出	6,366,422,789	6,295,268,969	71,153,820
印 刷 製 本 費 支 出	41,217,677	38,154,734	3,062,943
通 信 運 搬 費 支 出	223,547,000	207,431,859	16,115,141
修 繕 費 支 出	938,779,000	664,391,033	274,387,967
諸 会 費 支 出	77,325,567	95,957,355	△ 18,631,788
会 議 費 支 出	16,931,000	14,927,119	2,003,881
賃 借 料 支 出	967,689,935	984,719,268	△ 17,029,333
雑 費 支 出	630,071,588	518,923,038	111,148,550



科 目	予 算	決 算	差 異
( 医 療 経 費 支 出 )	35,946,870,700	37,555,026,066	△ 1,608,155,366
消 耗 品 費 支 出	35,383,456,700	36,967,182,564	△ 1,583,725,864
修 繕 費 支 出	548,400,000	575,059,924	△ 26,659,924
雑 費 支 出	15,014,000	12,783,578	2,230,422
管 理 経 費 支 出	3,858,934,690	3,600,426,552	258,508,138
消 耗 品 費 支 出	318,163,459	282,681,249	35,482,210
光 熱 水 費 支 出	369,780,000	375,204,790	△ 5,424,790
旅 費 交 通 費 支 出	31,407,175	18,816,237	12,590,938
委 託 費 支 出	1,339,513,511	1,284,424,751	55,088,760
印 刷 製 本 費 支 出	7,695,823	522,086	7,173,737
通 信 運 搬 費 支 出	65,636,000	55,764,466	9,871,534
修 繕 費 支 出	222,789,400	148,895,134	73,894,266
諸 会 費 支 出	176,947,433	143,289,743	33,657,690
会 議 費 支 出	3,223,000	690,670	2,532,330
保 険 料 支 出	131,614,000	129,531,991	2,082,009
賃 借 料 支 出	236,028,497	238,150,130	△ 2,121,633
公 租 公 課 支 出	387,747,000	315,248,247	72,498,753
広 告 費 支 出	31,153,000	28,481,408	2,671,592
福 利 厚 生 費 支 出	151,445,000	138,416,439	13,028,561
雑 費 支 出	384,691,392	439,209,211	△ 54,517,819
私立大学等經常費補助金返還金支出	1,100,000	1,100,000	0
借 入 金 等 利 息 支 出	204,911,000	201,739,223	3,171,777
借 入 金 利 息 支 出	204,911,000	201,739,223	3,171,777
借 入 金 等 返 済 支 出	3,894,610,000	3,894,610,000	0
短 期 借 入 金 返 済 支 出	3,894,610,000	3,894,610,000	0
施 設 関 係 支 出	9,107,291,000	8,937,324,318	169,966,682
建 物 支 出	1,159,219,000	883,641,523	275,577,477
構 築 物 支 出	3,900,000	8,002,800	△ 4,102,800
建 設 仮 勘 定 支 出	7,944,172,000	8,045,679,995	△ 101,507,995
設 備 関 係 支 出	4,001,235,020	2,602,440,705	1,398,794,315
教 育 研 究 用 機 器 備 品 支 出	3,821,866,020	2,505,923,321	1,315,942,699
管 理 用 機 器 備 品 支 出	146,619,000	60,251,120	86,367,880
図 書 支 出	32,750,000	36,266,264	△ 3,516,264
資 産 運 用 支 出	1,000,000,000	200,350,000	799,650,000
有 価 証 券 購 入 支 出	1,000,000,000	200,350,000	799,650,000
そ の 他 の 支 出	16,662,564,000	16,720,214,592	△ 57,650,592
貸 付 金 支 払 支 出	85,180,000	56,490,000	28,690,000
前 期 未 払 金 支 払 支 出	16,226,918,000	16,226,332,550	585,450
仮 払 金 支 払 支 出	239,624,000	143,700,304	95,923,696

科 目	予 算	決 算	差 異
預り金支払支出	105,590,000	288,576,738	△ 182,986,738
保証金支払支出	5,252,000	5,065,000	187,000
差入保証金支出	0	50,000	△ 50,000
[ 予 備 費 ]	(84,195,542)		
	615,804,458		615,804,458
資金支出調整勘定	△ 16,062,821,000	△ 17,036,020,483	973,199,483
期末未払金	△ 16,062,821,000	△ 17,036,020,483	973,199,483
翌年度繰越支払資金	40,818,014,000	56,569,102,431	△ 15,751,088,431
支出の部合計	154,891,063,000	167,137,435,667	△ 12,246,372,667

注) 予備費の振替科目及びその金額

教育研究経費支出	42,192,132
医療経費支出	9,464,700
管理経費支出	13,809,690
設備関係支出	18,729,020
合 計	84,195,542

# 活動区分資金収支計算書

平成30年4月1日から  
平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目		金 額	
教育活動による資金収支	収	学生生徒等納付金収入	3,142,070,000
		手数料収入	151,352,800
		特別寄付金収入	418,866,462
		一般寄付金収入	249,869,322
		経常費等補助金収入	3,844,673,768
		付随事業収入	97,973,517,889
		医療収入	97,123,099,750
		受託事業収入	850,418,139
		雑収入	1,224,586,909
		施設設備利用料収入	57,042,975
		廃品売却収入	1,967,830
		退職金財団交付金収入	173,974,000
		その他の雑収入	991,602,104
		教育活動資金収入計	107,004,937,150
	支	人件費支出	41,204,161,878
		教育研究経費支出	50,243,086,451
	教育研究経費支出	12,688,060,385	
	医療経費支出	37,555,026,066	
	管理経費支出	3,600,426,552	
	教育活動資金支出計	95,047,674,881	
	差 引	11,957,262,269	
	調 整 勘 定 等	△ 1,097,985,456	
	教育活動資金収支差額	10,859,276,813	
施設整備等活動による資金収支	収	施設設備寄付金収入	158,115,000
		施設設備補助金収入	69,558,000
		施設設備売却収入	0
	入	施設整備等活動資金収入計	227,723,000
	支	施設関係支出	8,937,374,318
		設備関係支出	2,602,440,705
		施設整備等活動資金支出計	11,539,815,023
		差 引	△ 11,312,142,023
	調 整 勘 定 等	1,059,895,793	
	施設整備等活動資金収支差額	△ 10,252,246,230	
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)		607,030,583	

(単位：円)

		科 目	金 額
そ の 他 の 活 動 に よ る 資 金 収 支	収 入	借 入 金 等 収 入	1,900,000,000
		有 価 証 券 売 却 収 入	8,304,422,000
		有 価 証 券 償 還 収 入	1,000,000,000
		貸 付 金 回 収 収 入	89,485,712
		預 り 金 受 入 収 入	332,910,404
		保 証 金 受 入 収 入	5,300,000
		差 入 保 証 金 戻 入 収 入	50,000
		仮 払 金 受 入 収 入	141,787,395
		小 計	11,773,955,511
	受 取 利 息・配 当 金 収 入	325,783,528	
	収 益 事 業 収 入	3,710,737	
	そ の 他 の 活 動 資 金 収 入 計	12,103,449,776	
	支 出	借 入 金 等 返 済 支 出	3,894,610,000
有 価 証 券 購 入 支 出		200,350,000	
貸 付 金 支 払 支 出		56,490,000	
預 り 金 支 払 支 出		288,576,738	
保 証 金 支 払 支 出		5,065,000	
仮 払 金 支 払 支 出		143,700,304	
小 計		4,588,792,042	
借 入 金 等 利 息 支 出	201,739,223		
そ の 他 の 活 動 資 金 支 出 計	4,790,531,265		
差 引		7,312,918,511	
調 整 勘 定 等		0	
そ の 他 の 活 動 資 金 収 支 差 額		7,312,918,511	
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)		7,919,949,094	
前 年 度 繰 越 支 払 資 金		48,649,153,337	
翌 年 度 繰 越 支 払 資 金		56,569,102,431	

活動区分ごとの調整勘定等の計算過程は以下のとおり。

(単位：円)

調 整 勘 定 等 の 内 訳				
項 目	資金収支計算書計上額	教育活動による資金収支	施設整備等活動による資金収支	その他の活動による資金収支
前 受 金 収 入	601,644,122	601,644,122		
前期末未収入金収入	16,080,551,860	16,066,612,360	13,939,500	
期 末 未 収 入 金	△ 16,899,299,776	△ 16,829,691,096	△ 69,608,680	
前 期 末 前 受 金	△ 630,673,802	△ 630,673,802		
収 入 計	△ 847,777,596	△ 792,108,416	△ 55,669,180	0
前期末未払金支払支出	16,226,332,550	15,884,032,627	342,299,923	
期 末 未 払 金	△ 17,036,020,483	△ 15,578,155,587	△ 1,457,864,896	
前 期 末 前 払 金				
支 出 計	△ 809,687,933	305,877,040	△ 1,115,564,973	0
収入計－支出計	△ 38,089,663	△ 1,097,985,456	1,059,895,793	0

# 貸 借 対 照 表

平成31年 3月31日

(単位：円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	141,956,318,498	146,144,849,119	△ 4,188,530,621
有 形 固 定 資 産	113,778,607,089	109,453,491,316	4,325,115,773
土 地	6,731,341,407	6,731,341,407	0
建 物	78,114,853,500	74,000,814,025	4,114,039,475
構 築 物	398,535,999	265,467,377	133,068,622
教 育 研 究 用 機 器 備 品	13,515,524,592	13,471,002,139	44,522,453
管 理 用 機 器 備 品	1,802,082,571	2,158,206,206	△ 356,123,635
図 書	2,900,225,932	2,933,759,706	△ 33,533,774
車 両	0	1,398,293	△ 1,398,293
建 設 仮 勘 定	10,292,881,180	9,868,340,255	424,540,925
放 射 性 同 位 元 素	23,161,908	23,161,908	0
特 定 資 産	1,600,000,000	1,600,000,000	0
退 職 給 与 引 当 特 定 資 産	1,600,000,000	1,600,000,000	0
そ の 他 の 固 定 資 産	26,577,711,409	35,091,357,803	△ 8,513,646,394
差 入 保 証 金	421,448,012	421,448,012	0
有 価 証 券	25,042,127,220	33,130,157,220	△ 8,088,030,000
長 期 貸 付 金	373,605,179	406,600,891	△ 32,995,712
ソ フ ト ウ ェ ア	740,530,998	1,133,151,680	△ 392,620,682
流 動 資 産	73,942,921,954	65,837,541,499	8,105,380,455
現 金 預 金	56,569,102,431	48,649,153,337	7,919,949,094
未 収 入 金	16,764,905,674	15,976,616,151	788,289,523
貯 蔵 品	478,600,295	83,371,366	395,228,929
有 価 証 券	0	1,000,000,000	△ 1,000,000,000
仮 払 金	130,313,554	128,400,645	1,912,909
資 産 の 部 合 計	215,899,240,452	211,982,390,618	3,916,849,834
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	40,269,408,079	45,823,514,511	△ 5,554,106,432
長 期 借 入 金	18,603,970,000	24,306,540,000	△ 5,702,570,000
長 期 未 払 金	2,302,432,978	2,627,666,021	△ 325,233,043
退 職 給 与 引 当 金	19,363,005,101	18,889,308,490	473,696,611
流 動 負 債	23,768,561,136	18,910,141,174	4,858,419,962
短 期 借 入 金	5,702,570,000	1,994,610,000	3,707,960,000
未 払 金	17,017,913,802	15,882,992,826	1,134,920,976
前 受 金	601,644,122	630,673,802	△ 29,029,680
預 り 金	445,143,212	400,809,546	44,333,666
保 証 金	1,290,000	1,055,000	235,000
負 債 の 部 合 計	64,037,969,215	64,733,655,685	△ 695,686,470

純 資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基 本 金	189,744,765,555	177,411,389,970	12,333,375,585
第 1 号 基 本 金	182,121,242,087	170,049,675,895	12,071,566,192
第 4 号 基 本 金	7,623,523,468	7,361,714,075	261,809,393
繰 越 収 支 差 額	△ 37,883,494,318	△ 30,162,655,037	△ 7,720,839,281
翌 年 度 繰 越 収 支 差 額	37,883,494,318	30,162,655,037	7,720,839,281
純 資 産 の 部 合 計	151,861,271,237	147,248,734,933	4,612,536,304
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	215,899,240,452	211,982,390,618	3,916,849,834

主要な財務指標の推移

主要な財務指標の推移（平成27年度より学校法人会計基準が改正されたため財務指標を変更しております）

区 分	平成26年度	区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
<b>消費収支関係財務比率（単位：％）</b>		<b>事業活動収支関係財務比率（単位：％）</b>				
①消費支出比率（消費支出/帰属収入）	95.2%	①事業活動支出比率（事業活動支出/事業活動収入）	94.6%	95.0%	96.8%	95.7%
②学生生徒等納付金比率（学生生徒等納付金/帰属収入）	3.1%	②学生生徒等納付金比率（学生生徒等納付金/経常収入）	3.1%	3.1%	3.1%	2.9%
③寄付金比率（寄付金/帰属収入）	1.0%	③寄付金比率（寄付金/事業活動収入）	0.9%	0.9%	0.8%	0.8%
④補助金比率（補助金/帰属収入）	3.9%	④補助金比率（補助金/事業活動収入）	3.8%	3.8%	3.4%	3.6%
⑤医療収入比率（医療収入/帰属収入）	89.4%	⑤医療収入比率（医療収入/経常収入）	90.3%	90.4%	90.5%	90.5%
⑥人件費比率（人件費/帰属収入）	40.8%	⑥人件費比率（人件費/経常収入）	40.5%	40.6%	39.5%	38.8%
⑦教育研究経費比率（教育研究経費/帰属収入）	49.1%	⑦教育研究経費比率（教育研究経費/経常収入）	49.8%	50.4%	51.7%	52.7%
⑧帰属収支差額比率（100%-消費支出比率）	4.8%	⑧事業活動収支差額比率（100%-事業活動支出比率）	5.4%	5.0%	3.2%	4.3%
<b>貸借対照表関係財務比率（単位：％）</b>		<b>貸借対照表関係財務比率（単位：％）</b>				
⑨流動比率（流動資産/流動負債）	438.9%	⑨流動比率（流動資産/流動負債）	417.3%	414.0%	348.2%	311.1%
⑩固定比率（固定資産/自己資金）	81.4%	⑩固定比率（固定資産/純資産）	85.1%	92.1%	99.3%	93.5%
⑪固定長期適合率（固定資産/（自己資金+固定負債））	65.5%	⑪固定長期適合率（固定資産/（純資産+固定負債））	67.9%	69.1%	75.7%	73.9%
⑫負債比率（総負債/自己資金）	37.0%	⑫負債比率（総負債/純資産）	38.0%	46.4%	44.0%	42.2%
⑬自己資金比率（自己資金/総資産）	73.0%	⑬自己資金比率（純資産/総資産）	72.5%	68.3%	69.5%	70.3%

\*自己資金＝基本金+翌年度繰越収支差額、経常収入＝教育活動収入+教育活動外収入

①事業活動比率について

事業活動支出が事業活動収入に対しどのくらいの割合があるかを示す指標です。100%を超えると当年度の事業活動支出超過を表します。

②学生生徒等納付金比率について

学生生徒等納付金（入学金や授業料等）が経常収入に対してどのくらいの割合があるかを示す指標です。一般の大学における平均値は約50%を占めますが、本学は医療収入の比率が非常に高いため、例年約3%前後となっています。

③寄付金比率

寄付金額が事業活動収入のうち、どのくらいの割合かを表します。本学では平成22年度から130年記念事業寄付金を行っています

④補助金比率

国または地方公共団体からの補助金が事業活動収入に対してどのくらいの割合があるかを示します。一般の大学法人においては、約10%を占めますが、本学では医療収入の比率が高いため例年4~5%台となっています。

⑤医療収入比率

医療収入が経常収入に対してどのくらいの割合を占めるかを表します。本学では附属病院の収入が非常に大きく、近年では経常収入の約90%を占めています。

⑥人件費比率

人件費が経常収入に対してどのくらいの割合があるかを示します。

⑦教育研究費率

医療経費を含む教育研究にかかる経費が経常収入に対してどのくらいの割合を示すかを表します。経費には医療経費・減価償却費を含みます。

⑧事業活動収支差額比率

事業活動収入から事業活動支出を差し引いたもので、事業活動収支差額が事業活動収入に対してどのくらいの割合があるかを表します。

⑨流動比率

一年以内に返済しなくてはならない負債に対して、一年以内に現金化できる資産がどのくらいあるかを示します。一般に金融機関等では200%以上あれば優良とされており、高いほど良い指標です。

⑩固定比率

固定資産の純資産に対する割合で、固定資産にどの程度純資産が投下されているか、資金の調達源泉とその用途とを対比させる関係比率です。この比率は低いほど良いとされています。

⑪固定長期適合率

固定資産が長期資金（純資産+固定負債）に対してどのくらいの割合があるかを示します。この比率は100%以下で低いほど良いとされます。

⑫負債比率

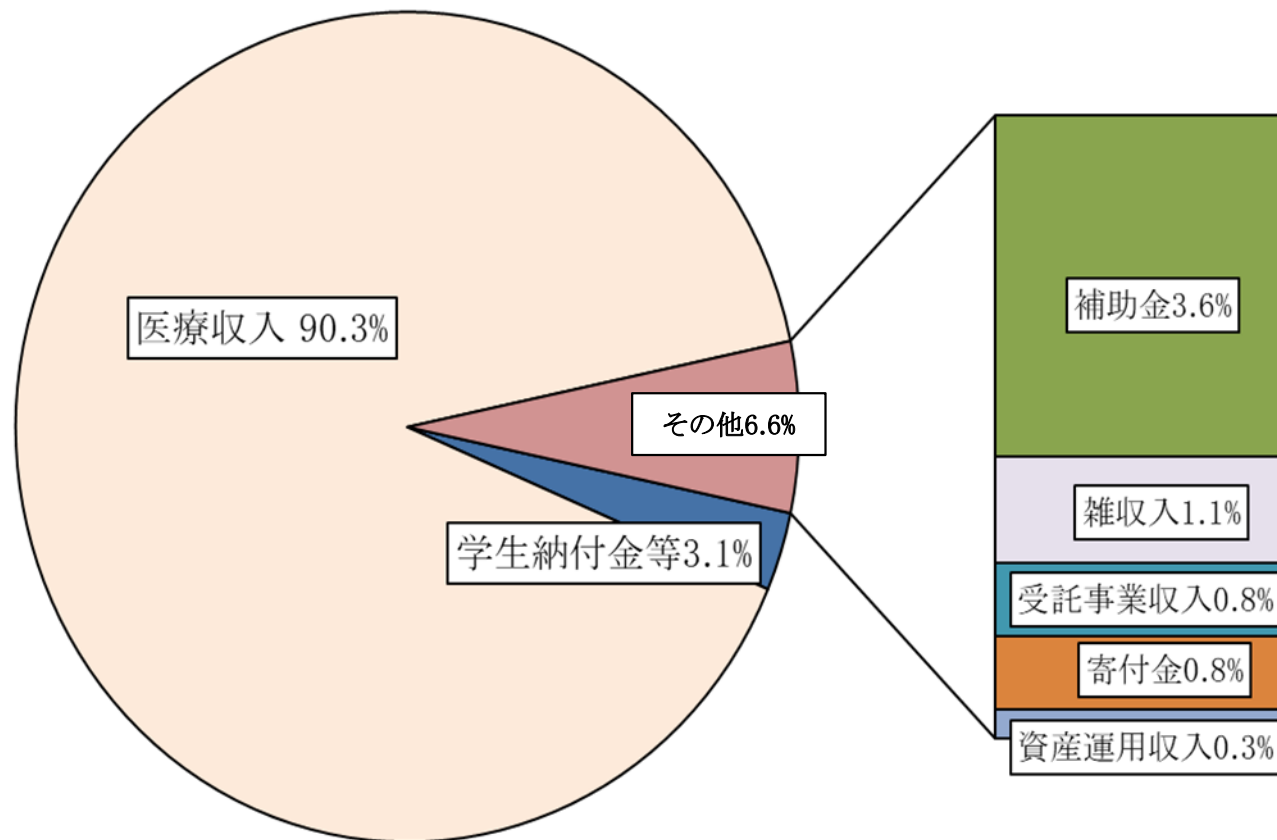
この比率は他人資金と純資産との関係を表す比率で、他人資金が純資産を上回っていないかどうかをみる指標です。100%以下で低い方が良いとされます。

⑬自己資金比率

純資産が総資産に対しどのくらいあるかを表す比率です。この比率は高いほど財政的に安定しており、50%を割ると他人資金が純資産を上回っていることを示します。

# 平成30年度事業活動収入の構成

(単位:億円)

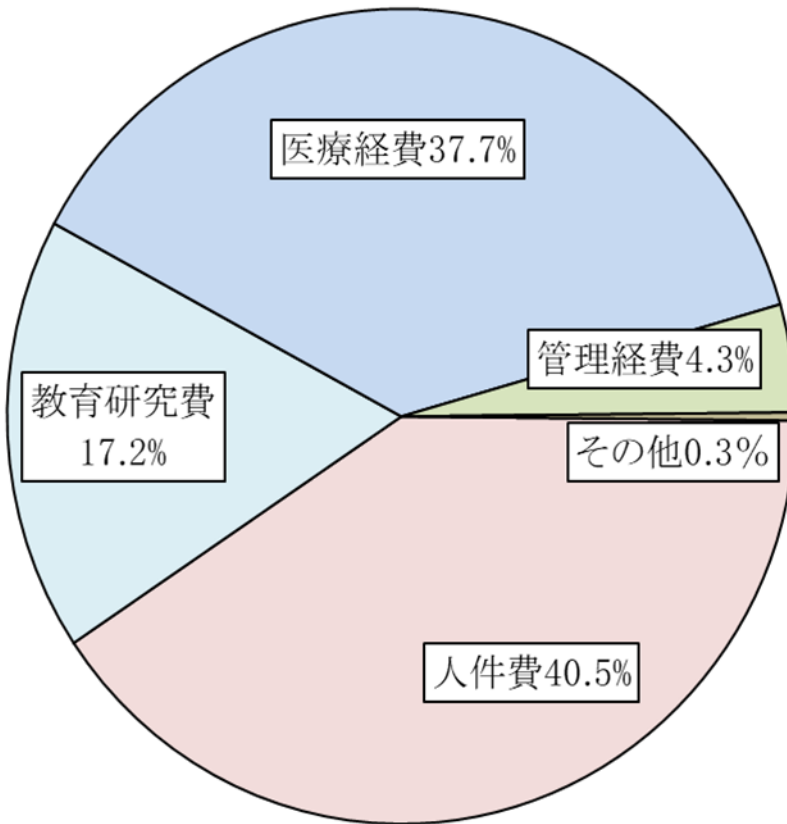


■ 学生生徒納付金等	32.9
□ 医療収入	971.2
■ 補助金	39.1
□ 雑収入	12.3
■ 受託事業収入	8.5
■ 寄付金	8.4
■ 資産運用収入	3.3
計	1,076



# 平成30年年度事業活動支出の構成

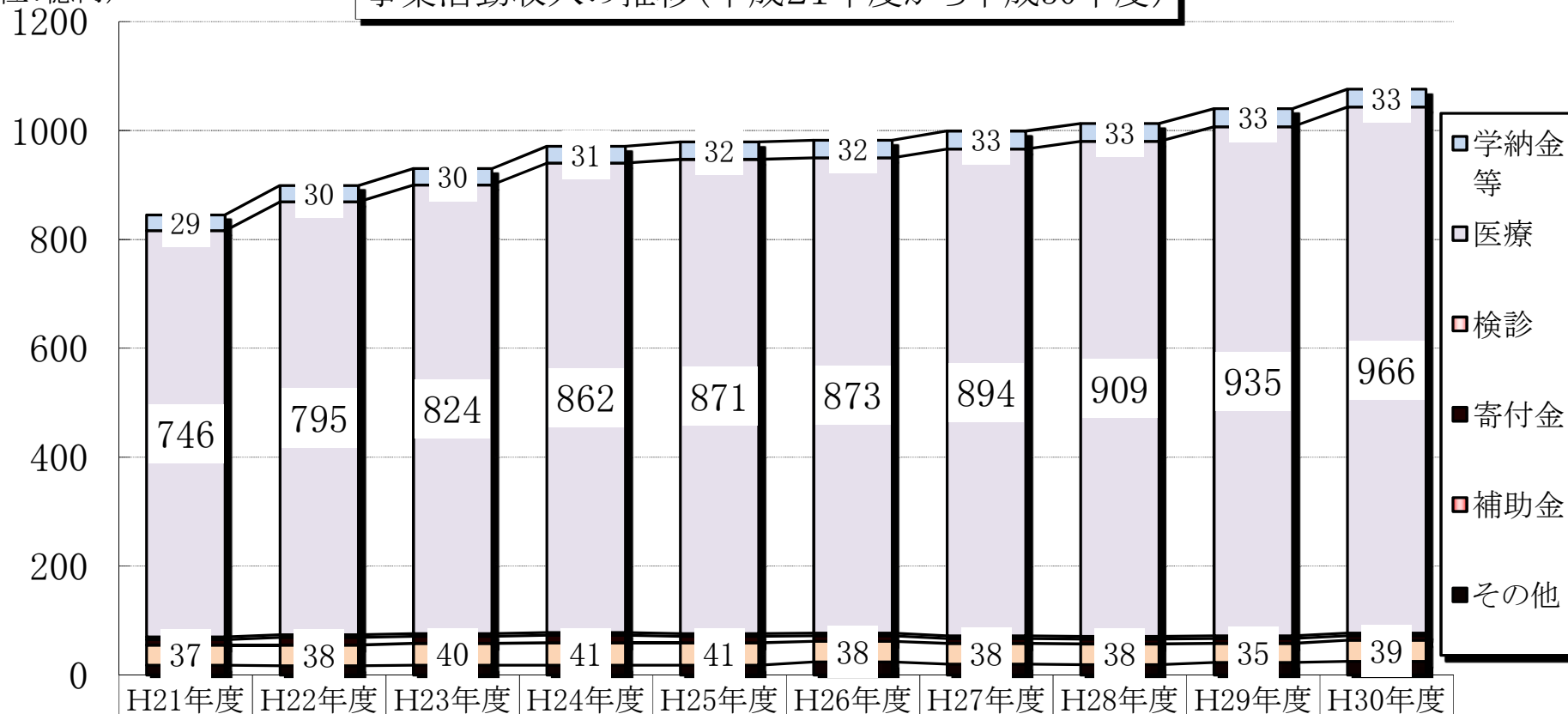
(単位: 億円)



□ 人件費	416.8
□ 教育研究費	177.5
□ 医療経費	388.4
□ 管理経費	44.1
□ 借入金利息	2.0
■ 徴収不能額等	0.3
■ 特別支出	0.9
計	1,030

(単位:億円)

### 事業活動収入の推移(平成21年度から平成30年度)



	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
学納金等	29	30	30	31	32	32	33	33	33	33
医療	746	795	824	862	871	873	894	909	935	966
検診	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
寄付金	10	14	13	14	12	10	9	9	9	8
補助金	37	38	40	41	41	38	38	38	35	39
その他	18	17	18	18	18	24	20	19	23	25

# 財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日

I. 資産総額	215,899,240,452 円
内 基本財産	141,956,318,498 円
内 運用財産	73,942,921,954 円
内 収益事業用財産	0 円
II. 負債総額	64,037,969,215 円
III. 正味財産	151,861,271,237 円

学校法人 慈恵大学

科 目	数 量	金 額(円)
一、基本財産		141,956,318,498
1. 土地	152,429.21m <sup>2</sup>	6,731,341,407
(1)校地	55,393.10m <sup>2</sup>	3,534,677,050
(2)その他	97,036.11m <sup>2</sup>	3,196,664,357
2. 建物	322,224.61m <sup>2</sup>	78,114,853,500
(1)法人本部	484.78m <sup>2</sup>	281,966,865
(2)一般校舎	94,000.70m <sup>2</sup>	17,716,279,328
(3)図書館	3,882.20m <sup>2</sup>	72,138,390
(4)講堂	2,363.82m <sup>2</sup>	653,583,959
(5)その他	221,493.11m <sup>2</sup>	59,390,884,958
3. 図書	354,866冊	2,900,225,932
4. 教具、校具、備品	8,637件	15,317,607,163
5. 有価証券		25,042,127,220
6. その他		13,850,163,276
二、運用財産		73,942,921,954
1. 現金、預金		56,569,102,431
2. 未収入金		16,764,905,674
3. その他		608,913,849
資産総額		215,899,240,452
三、固定負債		40,269,408,079
1. 長期借入金		18,603,970,000
2. 退職給与引当金		19,363,005,101
3. 長期未払金		2,302,432,978
四、流動負債		23,768,561,136
1. 短期借入金		5,702,570,000
2. 未払金		17,017,913,802
3. 前受金		601,644,122
4. 保証金		1,290,000
5. その他		445,143,212
負債総額		64,037,969,215
正味財産(資産総額-負債総額)		151,861,271,237

上記の通り相違ありません。

令和元年 5 月 30 日

監 事 西岡 清一郎



監 事 岡島 進一郎



# 監査報告書


令和元年5月30日


学校法人 慈恵大学

理事会 御中

評議員会 御中

学校法人 慈恵大学

監事 岡島 進一郎 

監事 西岡 清一郎 

私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人慈恵大学寄附行為第15条の定めに基づき、平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）の学校法人の業務及び財産の状況について監査を行いました。その結果について以下の通り報告いたします。

## 1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査を実施し、計算書類の正確性を検討しました。また、会計監査人から計算書類に関する説明及び報告を受け、検討を加えました。加えて、当学校法人の出資会社である株式会社慈恵実業の計算書類に対する監査の説明及び報告（子会社である慈恵ファシリティサービス株式会社並びに慈恵メディカルサービス株式会社の株式に対する評価、両社との取引及び両社に対する債権債務に関する報告を含む）を同社の監査人から受け、検討を加えました。
- (2) 業務監査については、理事会及び評議員会に出席して理事から業務の報告を聴取し、また、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討しました。出資会社については、取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて当該出資会社から事業の報告を受け説明を求めました。

## 2. 監査の結果

- (1) 資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表並びに財産目録は会計帳簿の記載と合致し、学校法人慈恵大学の平成31年3月31日現在の財産状況及び同日を持って終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認めます。
- (2) 学校法人（含む、出資会社）の業務及び財産の状況に関して、不正の行為または法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。

以上

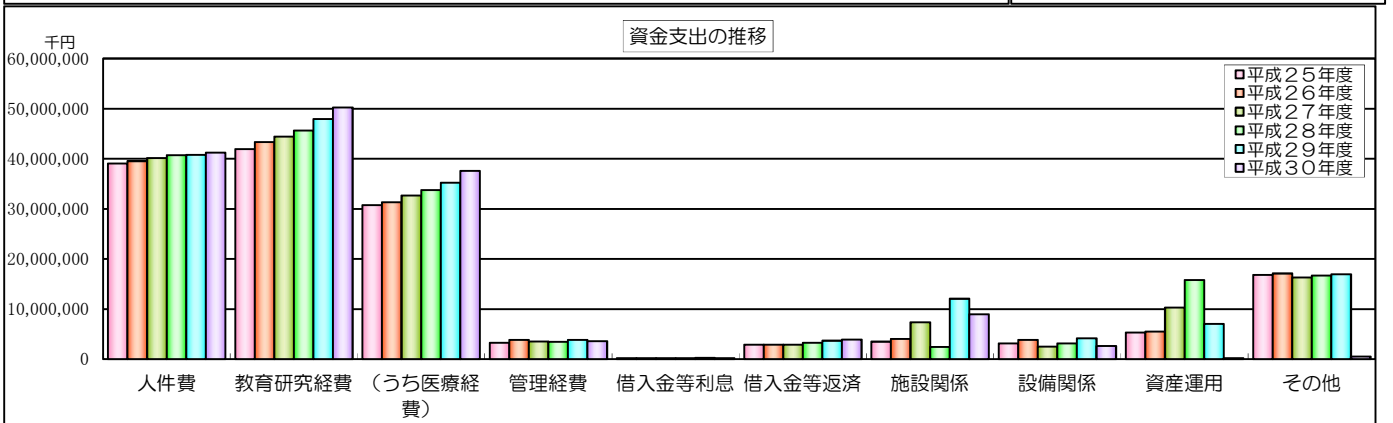
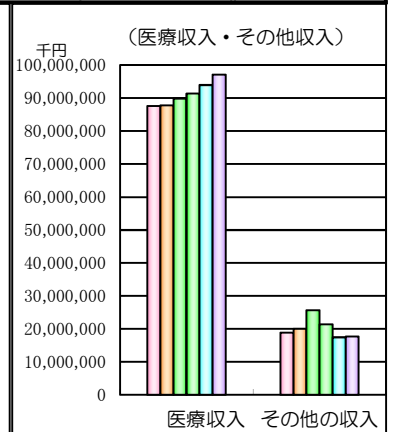
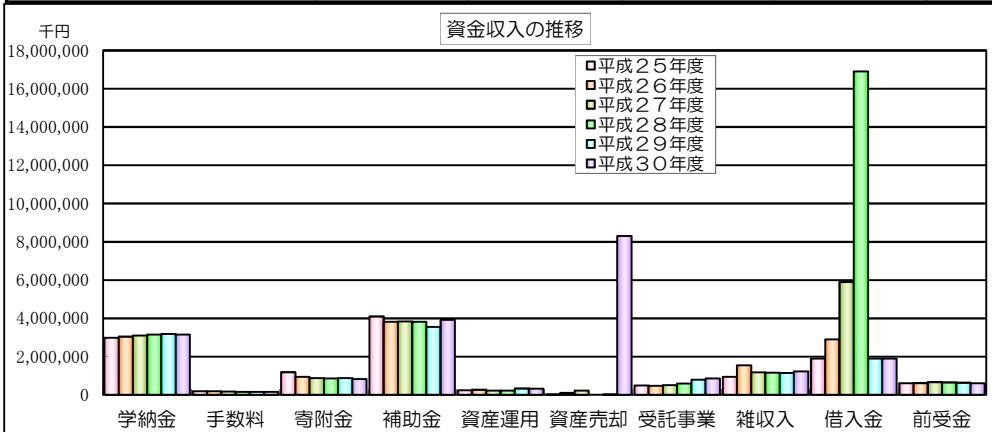
学校法人 慈恵大学計算書 6年間の推移

1. 資金収支計算書 6年間の推移

(単位:千円)

年 度 (会計期間)	平成25年度 H25.4.1から H26.3.31まで	平成26年度 H26.4.1から H27.3.31まで	平成27年度 H27.4.1から H28.3.31まで	平成28年度 H28.4.1から H29.3.31まで	平成29年度 H29.4.1から H30.3.31まで	平成30年度 H30.4.1から H31.3.31まで	最新年度 前年度との差額
<b>収入の部</b>							
科目							
学生生徒納付金収入	2,986,560	3,040,030	3,104,070	3,151,940	3,176,950	3,142,070	△34,880
手数料収入	192,410	180,415	171,921	157,077	153,713	151,353	△2,360
寄付金収入	1,182,541	945,463	870,340	851,159	874,607	826,851	△47,756
補助金収入	4,094,324	3,811,886	3,832,911	3,817,278	3,547,514	3,914,232	366,718
国庫補助金収入	3,974,087	3,634,631	3,551,514	3,507,359	3,322,311	3,643,447	321,136
地方公共団体補助金収入	119,737	175,255	279,898	309,919	222,303	270,784	48,482
その他補助金収入	500	2,000	1,500	0	2,900	0	△2,900
資産運用収入	231,966	262,980	224,662	227,138	328,946	325,784	△3,163
資産売却収入	66	100,159	216,200	0	2,700	8,304,422	8,301,722
事業収入	88,079,361	88,297,747	90,391,193	91,950,286	94,759,347	97,977,229	3,217,882
医療収入	87,597,475	87,822,890	89,883,962	91,361,626	93,966,033	97,123,100	3,157,066
受託事業収入	481,885	474,856	507,231	588,661	793,313	850,418	57,105
収益事業収入						3,711	3,711
雑収入	944,007	1,535,363	1,178,929	1,155,753	1,137,968	1,224,587	86,619
借入金等収入	1,900,000	2,900,000	5,900,000	16,900,000	1,900,000	1,900,000	0
前受金収入	602,165	613,886	663,541	647,691	630,674	601,644	△29,030
その他の収入	18,839,203	20,051,997	25,673,348	21,345,347	17,452,836	17,650,035	197,200
資金収入調整勘定	△16,028,983	△16,228,683	△16,545,546	△16,537,914	△16,776,385	△17,529,974	△753,588
前年度繰越支払資金	46,469,644	49,184,972	49,607,951	53,562,883	62,050,346	48,649,153	△13,401,193
<b>収入の部合計</b>	<b>149,493,263</b>	<b>154,696,215</b>	<b>165,289,520</b>	<b>177,228,638</b>	<b>169,239,214</b>	<b>167,137,386</b>	<b>△2,101,828</b>
<b>支出の部</b>							
科目							
人件費支出	39,032,057	39,533,370	40,123,270	40,699,992	40,771,820	41,204,162	432,342
教育研究経費支出	41,932,121	43,341,449	44,419,803	45,616,730	47,949,241	50,243,086	2,293,846
教育研究経費支出	11,209,542	12,026,286	11,772,049	11,872,256	12,758,693	12,688,060	△70,633
医療経費支出	30,722,578	31,315,162	32,647,755	33,744,474	35,190,548	37,555,026	2,364,478
管理経費支出	3,228,822	3,850,815	3,519,161	3,431,351	3,832,682	3,600,427	△232,256
借入金等利息支出	212,462	193,017	173,620	195,614	217,219	201,739	△15,480
借入金等返済支出	2,866,800	2,866,800	2,866,800	3,241,800	3,672,450	3,894,610	222,160
施設関係支出	3,483,213	4,017,379	7,343,821	2,441,132	12,044,099	8,937,324	△13,106,774
設備関係支出	3,125,783	3,848,944	2,491,731	3,146,965	4,150,655	2,602,441	△1,548,214
資産運用支出	5,291,270	5,495,735	10,269,214	15,804,965	7,004,480	200,350	△6,804,130
その他の支出	16,795,135	17,090,668	16,289,525	16,662,563	16,929,559	493,882	△16,435,677
資金支出調整勘定	△15,659,372	△15,149,913	△15,770,308	△16,062,821	△15,982,144	△17,036,020	△1,053,876
次年度繰越支払資金	49,184,972	49,607,951	53,562,883	62,050,346	48,649,153	56,569,102	7,919,949
<b>支出の部合計</b>	<b>149,493,263</b>	<b>154,696,215</b>	<b>165,289,520</b>	<b>177,228,638</b>	<b>169,239,214</b>	<b>150,911,103</b>	<b>△18,328,111</b>

-16,226,282,550 -16,226,282,550



2. 事業活動収支計算書

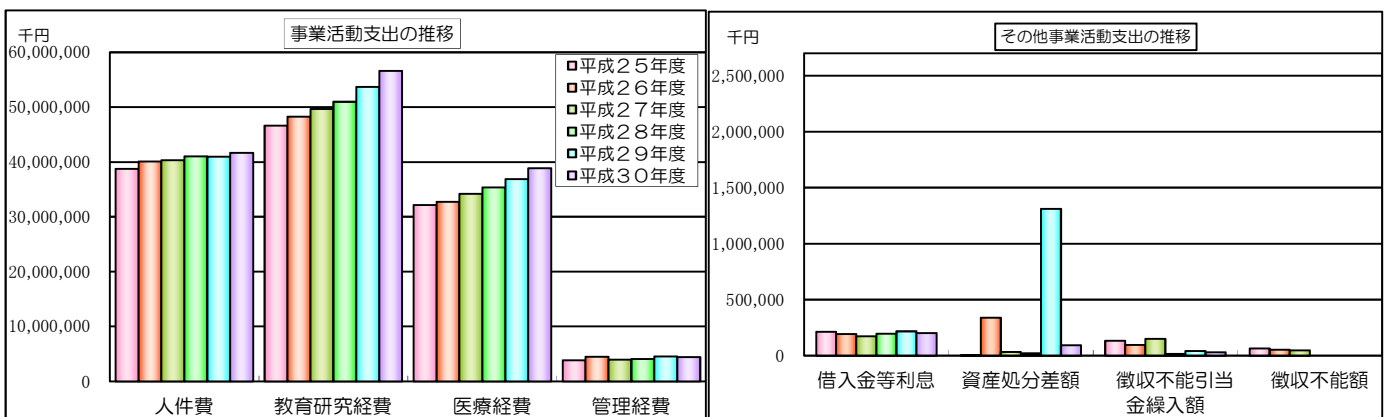
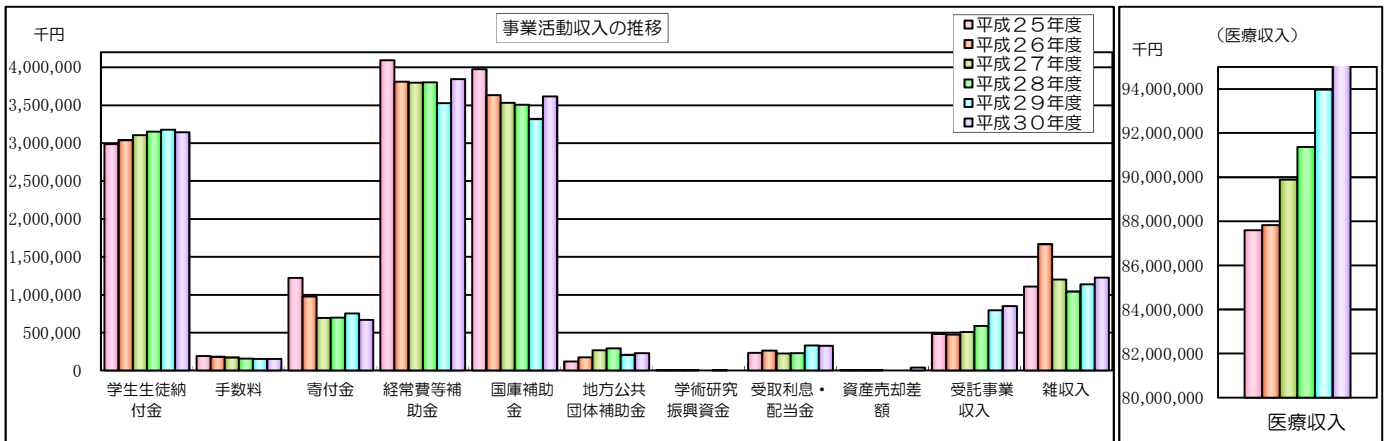
(単位:千円)

年 度 (会計期間)		平成27年度 H27.4.1から H28.3.31まで	平成28年度 H28.4.1から H29.3.31まで	平成29年度 H29.4.1から H30.3.31まで	平成30年度 H30.4.1から H31.3.31まで	平成31年度 H31.4.1から H32.3.31まで	平成32年度 H32.4.1から H33.3.31まで	最新年度 前年度との差額	
教育活動収入の部	学生生徒納付金	3,104,070	3,151,940	3,176,950	3,142,070			△34,880	
	手数料	171,921	157,077	153,713	151,353			△2,360	
	寄付金	694,976	697,684	751,032	668,736			△82,296	
	経常費等補助金	3,798,376	3,800,924	3,527,697	3,844,674			316,977	
	国庫補助金	3,530,884	3,507,359	3,319,041	3,615,418			296,377	
	地方公共団体補助金	265,993	293,565	205,756	229,255			23,500	
	学術研究振興資金	1,500	0	2,900	0			△2,900	
	付随事業収入	90,391,193	91,950,286	94,759,347	97,973,518			3,214,171	
	医療収入	89,883,962	91,361,626	93,966,033	97,123,100			3,157,066	
	受託事業収入	507,231	588,661	793,313	850,418			57,105	
	雑収入	1,200,322	1,042,215	1,137,968	1,224,587			86,619	
	<b>教育活動収入計</b>	<b>99,360,859</b>	<b>100,800,126</b>	<b>103,506,706</b>	<b>107,004,937</b>			<b>3,498,231</b>	
	事業活動支出の部	<b>事業活動支出</b>							
		人件費	40,306,053	41,026,149	40,967,079	41,677,858			710,780
教育研究経費		49,641,681	50,968,007	53,680,134	56,591,651			2,911,518	
教育研究経費		15,452,856	15,619,418	16,826,706	17,749,507			922,801	
医療経費		34,188,826	35,348,589	36,853,427	38,842,144			1,988,717	
管理経費		3,952,864	4,080,818	4,512,460	4,411,093			△101,367	
徴収不能額等		195,626	16,673	42,096	30,458			△11,637	
徴収不能引当金繰入額		149,073	16,673	42,096	30,458			△11,637	
徴収不能額		46,553	0	0	0			0	
<b>教育活動支出計</b>		<b>94,096,224</b>	<b>96,091,648</b>	<b>99,201,768</b>	<b>102,711,061</b>			<b>3,509,293</b>	
<b>教育活動収支差額</b>		<b>5,264,635</b>	<b>4,708,478</b>	<b>4,304,938</b>	<b>4,293,876</b>			<b>△11,062</b>	
教育活動外収入の部		<b>教育活動外収支</b>							
		<b>教育活動外収入</b>							
		受取利息・配当金	224,662	227,138	328,946	325,784			△3,163
	収益事業収入				3,711			3,711	
	<b>教育活動外収入計</b>	<b>224,662</b>	<b>227,138</b>	<b>328,946</b>	<b>329,494</b>			<b>548</b>	
	<b>教育活動外支出</b>								
教育活動外支出の部	借入金等利息	173,620	195,614	217,219	201,739			△15,480	
	<b>教育活動外支出計</b>	<b>173,620</b>	<b>195,614</b>	<b>217,219</b>	<b>201,739</b>			<b>△15,480</b>	
	<b>教育活動外収支差額</b>	<b>51,042</b>	<b>31,524</b>	<b>111,727</b>	<b>127,755</b>			<b>16,028</b>	
	<b>経常収支差額</b>	<b>5,315,677</b>	<b>4,740,003</b>	<b>4,416,665</b>	<b>4,421,631</b>			<b>4,966</b>	
特別収支	<b>特別収支</b>								
	<b>特別収入</b>								
	資産売却差額	4,974	0	0	39,242			0	
	その他の特別収入	268,042	305,499	189,211	244,848			55,637	
	<b>特別収入計</b>	<b>273,016</b>	<b>305,499</b>	<b>189,211</b>	<b>284,090</b>			<b>94,879</b>	
	<b>特別支出</b>								
	資産処分差額	32,797	19,986	1,310,841	93,185			△1,217,656	
その他の特別支出	186,978	6,629	5,937	0			△5,937		
<b>特別支出計</b>	<b>219,776</b>	<b>26,615</b>	<b>1,316,778</b>	<b>93,185</b>			<b>△1,223,593</b>		
<b>特別収支差額</b>	<b>53,240</b>	<b>278,884</b>	<b>△1,127,566</b>	<b>190,906</b>			<b>1,318,472</b>		
[予備費]									
基本金組入前当年度収支差額		5,368,917	5,018,887	3,289,099	4,612,536			1,323,438	
基本金組入額合計		△4,845,019	△8,560,201	△11,544,914	△12,333,376			△788,462	
当年度収支差額		523,898	△3,541,314	△8,255,815	△7,720,839			534,976	
前年度繰越収支差額		△19,271,676	△18,747,778	△21,906,840	△30,162,655			△8,255,815	
基本金取崩額		0	382,253	0	0			0	
翌年度繰越収支差額		△18,747,778	△21,906,840	△30,162,655	△37,883,494			△7,720,839	
事業活動収入計		99,858,537	101,332,764	104,024,863	107,618,522			3,593,658	
事業活動支出計		94,489,620	96,313,877	100,735,765	103,005,985			2,270,220	

消費収支計算書(参考)

(単位:千円)

年 度 (会計期間)	平成23年度 H23.4.1から H24.3.31まで	平成24年度 H24.4.1から H25.3.31まで	平成25年度 H25.4.1から H26.3.31まで	平成26年度 H26.4.1から H27.3.31まで
<b>消費収入の部</b>				
科目				
学生生徒納付金	2,791,280	2,842,910	2,986,560	3,040,030
手数料	183,666	206,754	192,410	180,415
寄付金	1,259,742	1,427,654	1,222,832	975,795
補助金	3,952,333	4,085,759	4,094,324	3,811,886
国庫補助金	3,659,372	3,857,897	3,974,087	3,634,631
地方公共団体補助金	290,261	226,362	119,737	175,255
その他補助金	2,700	1,500	500	2,000
資産運用収入	130,360	207,744	231,966	262,980
資産売却差額	0	0	66	876
事業収入	83,384,065	87,209,263	88,079,361	88,297,747
医療収入	82,921,154	86,695,538	87,597,475	87,822,890
受託事業収入	462,911	513,726	481,885	474,856
雑収入	1,191,368	1,081,156	1,108,527	1,667,081
<b>帰属収入合計</b>	<b>92,892,813</b>	<b>97,061,241</b>	<b>97,916,045</b>	<b>98,236,810</b>
基本金組入額合計	△1,953,265	△214,030	△5,549,897	△6,449,935
<b>消費収入の部合計</b>	<b>90,939,548</b>	<b>96,847,211</b>	<b>92,366,148</b>	<b>91,786,875</b>
<b>消費支出の部</b>				
科目				
人件費	37,497,888	39,475,852	38,746,381	40,060,274
教育研究経費	44,817,215	46,157,349	46,640,100	48,256,320
教育研究経費	14,209,922	14,610,377	14,487,756	15,523,218
医療経費	30,607,293	31,546,972	32,152,343	32,733,102
管理経費	4,273,950	4,139,809	3,843,351	4,477,392
借入金等利息	268,356	265,138	212,462	193,017
資産処分差額	184,517	2,597,200	2,561	338,332
徴収不能額	113,418	85,047	63,324	53,005
徴収不能引当金繰入額	168,079	164,481	131,718	96,524
<b>支出の部合計</b>	<b>87,323,422</b>	<b>92,884,876</b>	<b>89,639,897</b>	<b>93,474,865</b>
当年度消費収入超過額	3,616,125	3,962,335	2,726,251	0
当年度消費支出超過額	0	0	0	△1,687,990
前年度繰越消費支出超過額	33,733,315	30,117,190	20,309,937	17,583,686
消費支出準備金繰入額	0	0	0	0
消費支出準備金取崩額	0	0	0	0
基本金取崩額	0	5,844,918	0	0
翌年度繰越消費支出超過額	30,117,190	20,309,937	17,583,686	19,271,676



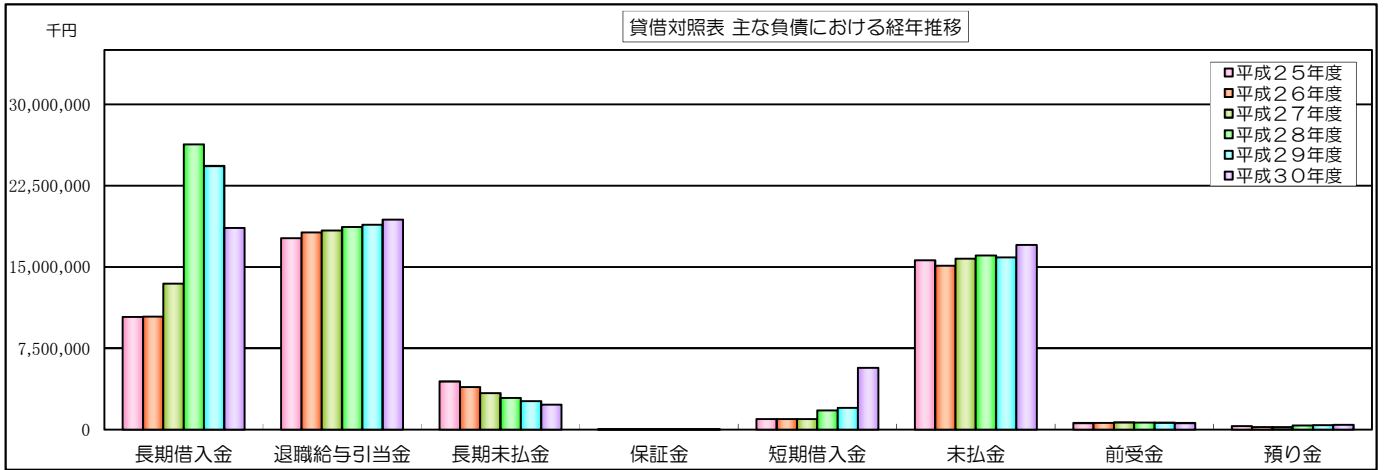
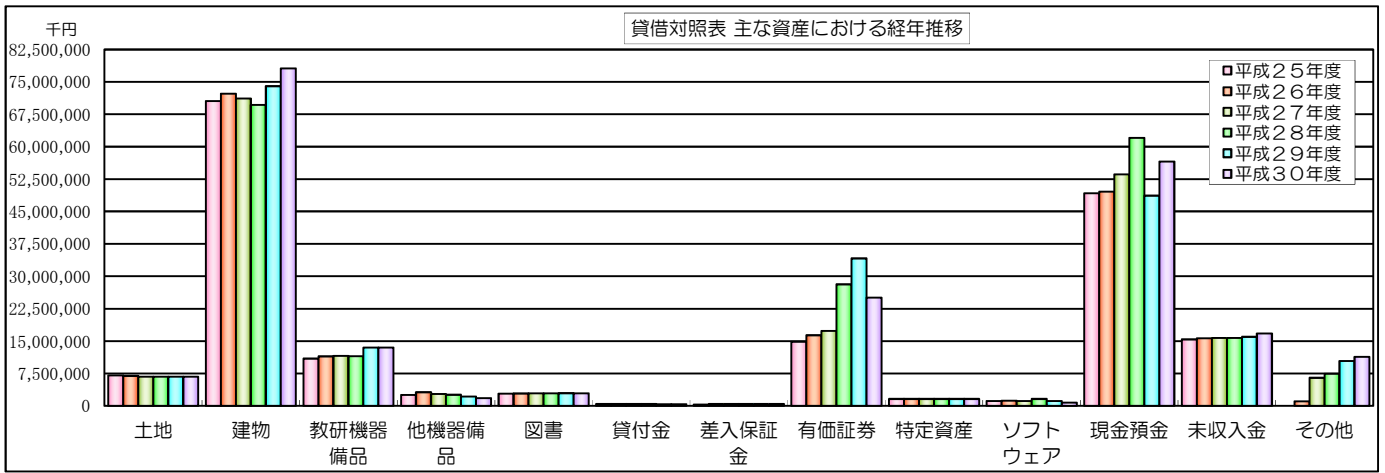
### 3. 貸借対照表 6年間の推移

(単位:千円)

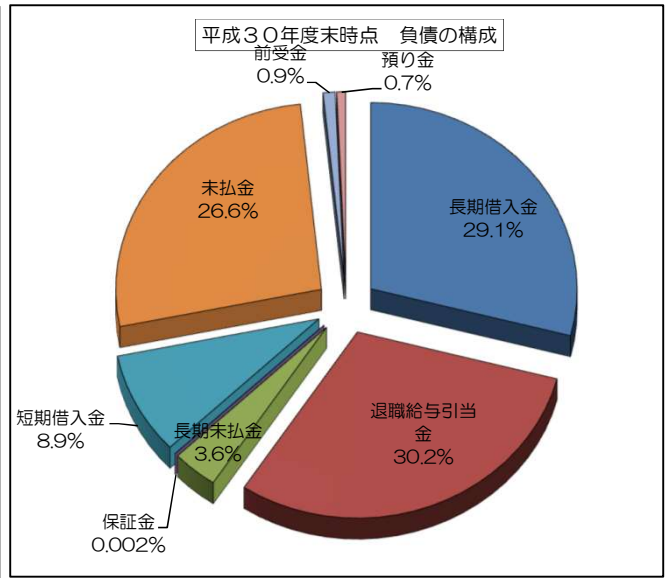
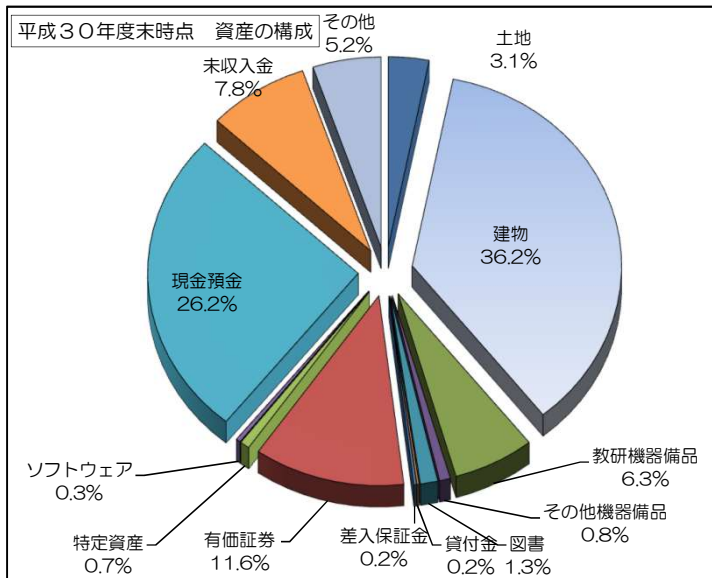
年 度 (会計時点)	平成25年度 H26.3.31	平成26年度 H27.3.31	平成27年度 H28.3.31	平成28年度 H29.3.31	平成29年度 H30.3.31	平成30年度 H31.3.31	最新年度 前年度との差額
<b>資産の部</b>							
科目							
<b>固定資産</b>	<b>110,008,090</b>	<b>108,732,843</b>	<b>118,269,350</b>	<b>132,640,628</b>	<b>146,144,849</b>	<b>141,956,318</b>	<b>△4,188,531</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>95,673,793</b>	<b>97,532,952</b>	<b>101,383,867</b>	<b>100,463,256</b>	<b>109,453,491</b>	<b>113,778,607</b>	<b>4,325,116</b>
土地	7,041,851	6,942,568	6,731,341	6,731,341	6,731,341	6,731,341	0
建物	70,540,317	72,262,874	71,127,902	69,645,634	74,000,814	78,114,854	4,114,039
構築物	357,064	319,444	317,814	293,953	265,467	398,536	133,069
教育研究用機器備品	10,935,198	11,452,497	11,572,590	11,504,710	13,471,002	13,515,525	44,522
管理用機器備品	2,536,029	3,155,241	2,767,453	2,560,312	2,158,206	1,802,083	△356,124
図書	2,829,976	2,865,814	2,904,629	2,926,276	2,933,760	2,900,226	△33,534
車輛	25,145	19,208	13,272	7,335	1,398	0	△1,398
建設仮勘定	1,385,051	492,144	5,925,705	6,770,532	9,868,340	10,292,881	424,541
放射性同位元素	23,162	23,162	23,162	23,162	23,162	23,162	0
<b>特定資産</b>	<b>1,600,000</b>	<b>1,600,000</b>	<b>1,600,000</b>	<b>1,600,000</b>	<b>1,600,000</b>	<b>1,600,000</b>	<b>0</b>
退職給与引当特定資産	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	0
<b>その他の固定資産</b>	<b>12,734,297</b>	<b>9,599,891</b>	<b>15,285,483</b>	<b>30,577,373</b>	<b>35,091,358</b>	<b>26,577,711</b>	<b>△8,513,646</b>
差入保証金	332,682	421,382	421,382	415,832	421,448	421,448	0
有価証券	10,855,763	7,551,298	13,321,227	28,125,677	33,130,157	25,042,127	△8,088,030
長期貸付金	423,489	446,416	440,383	433,744	406,601	373,605	△32,996
ソフトウェア	1,122,362	1,180,794	1,102,491	1,602,119	1,133,152	740,531	△392,621
<b>流動資産</b>	<b>68,775,194</b>	<b>74,274,874</b>	<b>73,464,652</b>	<b>78,083,938</b>	<b>65,837,541</b>	<b>73,942,922</b>	<b>8,105,380</b>
現金預金	49,184,972	49,607,951	53,562,883	62,050,346	48,649,153	56,569,102	7,919,949
未収入金	15,389,679	15,648,268	15,691,804	15,713,140	15,976,616	16,764,906	788,290
貯蔵品	79,390	90,917	91,324	94,215	83,371	478,600	395,229
短期貸付金	0	0	0	0	0	0	0
有価証券	4,000,000	8,800,200	3,999,485	0	1,000,000	0	△1,000,000
仮払金	121,153	127,538	119,155	226,237	128,401	130,314	1,913
<b>資産の部合計</b>	<b>178,783,285</b>	<b>183,007,716</b>	<b>191,734,002</b>	<b>210,724,566</b>	<b>211,982,391</b>	<b>215,899,240</b>	<b>3,916,850</b>
<b>負債の部</b>							
科目							
<b>固定負債</b>	<b>32,477,510</b>	<b>32,512,824</b>	<b>35,188,071</b>	<b>47,902,204</b>	<b>45,823,515</b>	<b>40,269,408</b>	<b>△5,554,106</b>
長期借入金	10,382,200	10,415,400	13,448,600	26,301,150	24,306,540	18,603,970	△5,702,570
退職給与引当金	17,658,206	18,185,110	18,367,893	18,694,050	18,889,308	19,363,005	473,697
長期未払金	4,437,103	3,912,314	3,371,578	2,907,004	2,627,666	2,302,433	△325,233
保証金	0	0	0	0	0	0	0
<b>流動負債</b>	<b>17,495,887</b>	<b>16,923,060</b>	<b>17,605,182</b>	<b>18,862,726</b>	<b>18,910,141</b>	<b>23,768,561</b>	<b>4,858,420</b>
短期借入金	966,800	966,800	966,800	1,772,450	1,994,610	5,702,570	3,707,960
未払金	15,614,173	15,106,669	15,759,422	16,059,899	15,882,993	17,017,914	1,134,921
前受金	602,165	613,886	659,941	647,691	630,674	601,644	△29,030
預り金	311,373	234,446	217,822	381,531	400,810	445,143	44,334
保証金	1,376	1,260	1,197	1,155	1,055	1,290	235
<b>負債の部合計</b>	<b>49,973,397</b>	<b>49,435,884</b>	<b>52,793,253</b>	<b>66,764,930</b>	<b>64,733,656</b>	<b>64,037,969</b>	<b>△695,686</b>
<b>純資産の部</b>							
科目							
<b>基本金</b>	<b>146,393,574</b>	<b>152,843,509</b>	<b>157,688,528</b>	<b>165,866,476</b>	<b>177,411,390</b>	<b>189,744,766</b>	<b>12,333,376</b>
第1号基本金	139,374,677	145,258,540	150,103,559	158,663,760	170,049,676	182,121,242	12,071,566
第2号基本金	0	0	0	0	0	0	0
第3号基本金	0	0	0	0	0	0	0
第4号基本金	7,018,896	7,584,968	7,584,968	7,202,716	7,361,714	7,623,523	261,809
<b>繰越収支差額</b>	<b>△96,711,368</b>	<b>△19,271,676</b>	<b>△18,747,778</b>	<b>△21,906,840</b>	<b>△30,162,655</b>	<b>△37,883,494</b>	<b>△7,720,839</b>
翌年度繰越収支差額	96,711,368	19,271,676	18,747,778	21,906,840	30,162,655	37,883,494	△7,720,839
<b>負債及び純資産の部 合計</b>	<b>49,682,205</b>	<b>183,007,716</b>	<b>191,734,002</b>	<b>210,724,566</b>	<b>211,982,391</b>	<b>215,899,240</b>	<b>3,916,850</b>

科目等の説明については、別項「計算書類における主な科目について」をご覧ください。





※上記2つのグラフは対比させるために同じ目盛幅を用いています。



# 学校法人会計について

## 1. 学校法人とは？

学校法人とは「私立学校法」にのっとり、私立学校の設置を目的として設立された法人です。建学の精神に基づいた教育と、研究活動等を通じてその成果を社会へ還元していく役割を担っています。本学をはじめとする私立大学はこの「学校法人」として設置・運営がなされています。わが国の高等教育において私立学校が果たしている社会的役割はとて大きく、公共性の高い事業体として位置づけられています。

## 2. 学校法人会計とは？

学校法人はその事業目的において公共性が高く、企業のように営利を追求するものではありません。そのため、企業会計とは異なる独自の会計形態をとっており、これを学校法人会計といいます。

学校法人はその事業を行うにあたって必要な施設や設備、経営に必要な財産を持つために、自ら調達した資金のほかに国や地方公共団体等から経常費の補助を受けています。

所轄庁は学校法人の経営状態を把握するために「私立学校振興助成法」により、「学校法人会計基準」という会計ルールにのっとり会計処理及び計算書類を作成、三種類の計算書（資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表）を提出することを学校法人に対して義務づけています。

本学も計算書を作成するにあたっては「学校法人会計基準」に基づいた計算書類を作成しています。

平成 27 年度に「学校法人会計基準」が一部改正され、より分かり易い計算書を作成することになりました。

## 3. 学校法人が作成する計算書とは？

「学校法人会計基準」で規定する計算書類は以下の三種類があります。

### ① 資金収支計算書

- 当該会計年度（4月1日～3月31日）に行った諸活動に対応する全ての収入と支出の内容を明らかにするものです。
- 当該年度の収入と支出の内容を明らかにし支払資金（現預金等）の顛末を明らかにするものです。
- 平成 27 年度から資金収支計算書の付属表として活動区分資金収支計算書が新設され、収入と支出を活動内容により「教育活動によるもの」「施設整備等活動によるもの」「その他の活動によるもの」の三つに分けています。

資金収支計算書は学校法人会計基準第 2 章に掲げられた計算書類で、企業会計のキャッシュフロー計算書に近いものです。前年度から繰り越された支払資金をもとに、当年度の収支の結果、次年度に繰り越される支払資金が確定する計算体系になっています。

## ②事業活動収支計算書

- 当該年度の収入と支出の内容と均衡状態を明らかにし、経営状況を表します。
- 収入と支出を経常的な収支「教育活動収支」「教育活動外収支」と臨時的な収支「特別収支」の三つに分けています。
- 資金収支計算書では表せない事業活動収入（負債とならない収入）や資金の増減を伴わない取引（各種引当金繰入、減価償却費等）は計上されますが、資本的支出（固定資産取得等）に充てる額は除いて計上します。

事業活動収支計算書は学校法人会計基準第3章に掲げられた計算書類で、企業会計の損益計算書の考え方を基礎にした計算構造により、学校法人の収支バランスをみるものです。

## ③貸借対照表

- 当該年度末時点での資産、負債、基本金の状況を表し、財政状態を明らかにします。
- 資金収支計算書と事業活動収支計算書が単年度の収支状況を表す一方、貸借対照表は今までの財政活動における積み重ねの結果を表します。

貸借対照表は学校法人会計基準第4章に掲げられており、基本的に企業会計における貸借対照表と同様の様式となっておりますが、学校法人には出資者や株主が存在しないため、貸方は借入金等他人資金以外全て学校法人が維持すべき基本金（自己資金）となります。

学校法人会計においては、固定資産の額が大きいことが特徴で、固定資産、固定負債を流動資産、流動負債より先に並べる固定性配列法で作成することになっています。

#### 4. 学校法人会計と企業会計の違いについて

学校法人は企業のように営利の追求が目的ではありません。

そのため、損益重視の企業会計では経営状況を把握することは難しくなります。

学校法人の収入は極めて制約的で、増加を図ることが難しい非弾力的財政構造となっています。学校法人が事業の持続性と財政の健全性を維持していくためには、長期的な視野に立った事業計画と、それを裏付ける収支均衡の取れた財政計画が必要となります。学校法人はそれを踏まえた予算に基づいた運営をしなければならず、資金・事業活動収支両計算書においては、予算と決算の差異が重視される計算書様式となっています。

これらのことから、学校法人会計は企業会計のように業績の良し悪しを測定するための計算・表示形態ではなく、学校が持続性を確保するための収支均衡状態を目指すのに適した会計制度となっています。

このように、両者の間には学校法人と企業という事業目的からくる違いがあります。

しかし、平成 27 年度からは、事業活動収支計算書が企業会計のように、「本業の損益」「資産運用の損益」「除却損等の特別損益」が分かりやすくなりました。

企業会計にはない学校法人会計特有の主な用語と違いなどについては、以下に説明いたします。

##### ①事業活動収入とは？

事業活動収支計算書で表される収入です。学校法人の収入のうち、負債とならず自己資金となる収入のことです。よって、借入金や貸付金回収、預り金（他に支払う為に一時的に金銭を受け入れたもの）や前受金（翌年度の活動における前年度入金分）など自己資金ではないものは表示されません。その一方で、現物寄付など資金の受け入れではないものも事業活動収入に含まれます。

##### ②事業活動支出とは？

事業活動収支計算書で表される支出のことで、従来の消費支出が事業活動支出になりました。当該年度中に学校法人が消費する費用のことで、学校法人の純資産の減少をもたらす支出のことです。そのため、固定資産取得に係る支出や借入金返済、貸付金支出等は事業活動支出とはなりません。引当金の繰入や減価償却などは事業活動支出になります。

##### ③基本金組入前当年度収支差額とは？

基本金組入前当年度収支差額とは、収入から支出を差し引いて算出されます。平成 27 年度から事業活動収支計算書に表示されることになりました。

当該年度の学校法人における収支状況を表します。事業活動収入 > 事業活動支出であれば収入超過となります。しかし、学校法人である以上、この差額は利潤ではなく基本金の組入れ、施設設備等の取得や借入金の返済、将来の施設設備更新のための引当特定資産の充実等に充てられます。

#### ④基本金について

学校法人の機能を維持するために必要不可欠な資産を表す額です。

基本金は学校法人会計基準において「学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、その事業活動収入のうちから組み入れた金額を基本金とする」と明記されています。

つまり、学校法人がその諸活動を行っていくために必要不可欠な資産を継続的に維持していくため、必要な資産を概念的に表したものが基本金です。

学校法人は基本金組入れの対象とすべき資産を定め、これらの資産を自己資金により取得した際に基本金を計上します。

学校法人の機能を維持するために必要不可欠な資産を自己資金による基本金として確保することで、安定的かつ永続的に経営していくことを目指しているのです。

基本金は以下のように第1号基本金から第4号基本金があります。

- ・第1号基本金・・・設立や規模の拡大等のために寄付または自己資金で取得した固定資産の額
- ・第2号基本金・・・将来取得する固定資産の取得に充てる資産の額
- ・第3号基本金・・・基金として継続的に保持・運用する金額
- ・第4号基本金・・・恒常的な支払資金に対応する運転資金額

#### ⑤基本金組入れについて

基本金組入前当年度収支差額から学校法人が必要な資産を保持するために基本金として控除することです。他人資本を財源にして資産を取得した場合は事業活動収入を財源にして返済を行った段階で基本金への組入れを行います。

#### ⑥基本金と企業会計における資本金との違いについて

学校法人会計と企業会計の貸借対照表を見ると、貸方にそれぞれ「基本金」と「資本金」という勘定科目があります。両者は似た名称ではありますが、企業会計が投資家の出資額を表すのに対し、学校法人会計は設立時に受け入れた寄付金やその後の事業活動により自己資金から留保した財産を確保していることを裏付けるものです。よって、出資者に財産権がある資本金に対して、基本金は学校法人に財産権があり、寄付者に財産権は生じないことから、似て非なるものです。

## 計算書類における主な科目について

### 資金収支計算書・活動区分資金収支計算書及び事業活動収支計算書共通の主な科目

#### 学生生徒納付金収入

授業料・入学金・施設設備資金等、学生・生徒から納入された収入です。

#### 手数料収入

入学試験時や証明書発行時等の手数料収入です。

#### 寄付金収入

金銭その他の資産を寄贈者から贈与されたもので、補助金収入にならない収入です。

金銭による収入は資金収支計算書・活動区分資金収支計算書、事業活動収支計算書のすべての計算書に計上しますが、現物による寄付（機器備品や図書等）は事業活動収支計算書のみ計上します。

なお、活動区分資金収支計算書においては、寄付の目的に応じて、教育活動によるものと施設整備等活動によるものとに分けて計上します。

#### 補助金収入

国や地方公共団体から交付される助成金です。

活動区分資金収支計算書においては、補助の目的に応じて、教育活動によるものと施設整備等活動によるものとに分けて計上します。

#### 資産運用収入

学校法人が所有している施設の賃貸収入や、現預金・有価証券等を運用した際の運用益等の収入です。

#### 事業収入

学校法人の教育・研究活動のうち付随的に生じる事業の収入です。

外部から受託した試験・研究等による収入や、附属病院における医療収入をいいます。

#### 雑収入

上記の収入にあてはまらない収入で、主に学校法人が所有している施設の賃貸収入や、廃品を売却した際の収入、退職金財団の交付を受けた際の収入等を計上しています。

#### 人件費

専任・非常勤教職員、医師などに支給する本俸、期末手当、各種手当等です。本学では資金収支計算書・活動区分資金収支計算書にて退職金を計上しますが、事業活動収支計算書では退職金を計上せず退職給与引当金を計上します。

#### 教育研究経費

教育・研究やそれに関連する支出です。また、附属病院の医療に関連する支出も含まれます。

主に消耗品費や委託費、光熱水費、薬品費等の医療経費などがあります。

事業活動収支計算書では、減価償却費も含まれます。

#### 管理経費

総務・人事等教育研究活動以外の活動に支出した経費です。

教育研究経費と共通の科目以外に、税金を表す公租公課、福利厚生を経費などがあります。

### 資金収支計算書だけに用いられる主な科目

#### 前受金収入

翌年度の活動に対する収入で、授業料や入学金等が当期に入金された際に計上します。

#### その他の収入

有価証券償還時の収入や、貸付金の回収、仮払金・保証金を受け入れた際や、引当金等を繰り入れた際に計上します。

### 資金収入・支出調整勘定

資金収支計算書・活動区分資金収支計算書は、その年度の諸活動に伴う全ての収支と支払資金のてん末（残高）が明らかになるものです。

しかし、当期の収支の中には翌年度に入学する学生からの入金（前受金）や前期に発生した支出（未払金）などを計上する一方、当期の活動への対価として前期に入金した当年度入学生からの収入等を加えなくてはなりません。

このように、資金の実際の収支を当年度の諸活動に対応する収支に修正するために用いる科目として資金収入及び支出調整勘定を設けています。

### 資金収入調整勘定

期末未収入金…当期収入とすべき収入のうち入金が翌期以降になるものです。

前期末前受金…当期収入とすべき収入のうち前期までに入金が済んでいるものです。

### 資金支出調整勘定

期末未払金…当期に支払うべき支出のうち、翌期以降に支払うものです。

前期末前払金…当期に支払うべき支出のうち、前期までに支払済みのものです。

### 施設関係支出

学校法人が使用する土地、建物、構築物、建設仮勘定等、施設を取得する際の支出です。

建物においては附属する施設設備への支出を含みます。

建設仮勘定は建物及び構築物等が完成するまでの支出を表し、完成時点で本来の科目に振り替えます。

本学においては取得価額により表しています。

### 設備関係支出

教員など教育研究用の機器備品、医療器械、その他の機器備品、図書、車輛、ソフトウェアへの支出です。

機器備品・医療器械については、本学では耐用年数1年以上、20万円以上のものを計上します。

## 事業活動収支計算書にのみ用いられる主な科目

### 事業活動収入

学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金、医療収入等収入のうち、負債とならず自己資金となる収入のことです。よって、借入金や貸付金回収、預り金（他に支払う為に一時的に金銭を受け入れたもの）や前受金（翌年度の活動における前年度入金分）など自己資金ではないものは表示されません。その一方で、現物寄付など資金の受け入れではないものも事業活動収入となります。

### 事業活動支出

人件費、教育研究経費、医療経費、管理経費等の支出をいい、学校法人の純資産の減少をもたらす支出のことです。そのため、固定資産取得に係る支出や借入金返済、貸付金支出等は事業活動支出とはなりません。引当金の繰入や減価償却などは事業活動支出になります。

### 資産売却差額

資産を売却した際、売価が資産の帳簿価格を上回った場合、その額を計上します。

### 資産処分差額

資産を売却した際、売価が資産の帳簿価格を下回った場合、その額を計上します。

### 徴収不能額

得るべき収入が徴収不能になった際、徴収不能引当金を設けていない場合やその額が徴収不能引当金残高を超えている場合に計上します。

### 徴収不能引当金繰入額

本来得るべき収入のうち、その回収不能額を見積もって引当金を設ける場合に計上します。

### 減価償却額

固定資産の価値は年々減少します。その減少分を取得原価から毎年経費として事業活動支出に配分することをいいます。学校法人会計では定額法を用いて減価償却を行うことになっています。土地と図書については減価償却をしません。尚、これらは現金の支出を伴いません。

### 基本金組入額

学校法人が必要な資産を保持するために基本金として、基本金組入前当年度収支差額から控除する金額のことです。借入金等他人資本を財源にして資産を取得した場合は事業活動収入を財源に返済を行った段階で基本金への組入れを行います。

### 貸借対照表に用いられる主な科目

#### 建設仮勘定

有形固定資産を取得する際の代金等を完成までの間、包括的に支払っている場合に計上します。完成した際に本来該当する科目に振替えます。

#### 差入保証金

賃貸建物等の契約時に必要な保証金として預け入れたものです。

#### 有価証券

国債や社債、株式などを会計年度時点1年を超えて保有するものは固定資産に計上します。また、一時的な保有の場合は流動資産に計上します。

#### 特定預金又は特定資産

校舎その他の施設の増設や、退職金の支払い等将来における特定目的の支出に備えるために資金を留保した際に設ける科目です。これら資金留保は長期的な資金計画に基づき決定・実施されます。

#### 借入金

金融機関等からの借入金のうち、返済期限が年度末時点で1年を超えて到来するものを長期借入金、1年以内に到来するものを短期借入金といたします。

#### 預り金

給料時の源泉所得税や住民税など学校法人の事業活動収入にならずに、他に支払うために一時的に金銭を受入れた際に計上します。

#### 繰越収支差額

当期以前の各年度の事業活動収入から事業活動支出を差し引いた差額の累計額です。